

第3回 松村賞

Teizo Matsumura Prize

募集期間

2024年8月6日(火)～8月20日(火)

2019年、松村禎三が日本音楽史上に残した数多なる功績を記念して「松村賞」を設立しました。「松村賞」は、＜アプサラス＞の演奏会企画に準じた編成による未発表作品を広く募り、譜面審査により選考された受賞作品を松村禎三及び＜アプサラス＞会員の作品とともに披露する、新しいかたちのコンクールです。

＜アプサラス＞は、2007年にその生涯を閉じた松村禎三の作品を顕彰し、音楽芸術の新境地を拓くべく2008年に創設した音楽家団体です。アプサラス主催による演奏会の開催をはじめ、『松村禎三 作曲家の言葉』（アプサラス編 春秋社 2012年7月）の刊行、松村禎三全作品の自筆譜の東京藝術大学への寄贈（2019年3月）など、様々な活動を続けています。

第3回「松村賞」募集要項

- ①審査委員：北爪道夫（委員長） 高橋裕 山本純ノ介 若林千春 名倉明子
- ②編成：邦楽器による独奏～三重奏。使用可能な楽器は、(1)横笛（篠笛または能管 ※持ち替え可）(2)尺八 (3)三味線（細棹、中棹、低音三味線のいずれか）(4)琵琶（薩摩、筑前のいずれか）(5)十三絃箏 (6)十七絃箏 (7)二十絃箏 の7種とし、それぞれ1奏者までとする。
- ③楽曲：未発表の作品に限る。
 - ・楽譜（総譜）は五線による記譜とする。
 - ・作曲の教育課程での演奏は未発表として扱う。非公開の演奏を行う場合は申し込み時に報告すること。
 - ・演奏時間は15分以内とする（制限時間を超過した場合には、失格とすることがある）。
 - ・剽窃と認められた作品は受賞後でも失格とする。
 - ・既存の作品を引用する場合は、総譜内にその旨を明記すること。
- ④申込書：コンクール参加申込書はアプサラスのホームページ (<https://tm-apsaras.jimdofree.com>) ～ Infomation の第3回「松村賞」からダウンロードして、必要事項を記入し、楽譜（総譜）とともに郵送すること。
- ⑤参加費：10,000円（税込）
- ⑥応募：年齢国籍は問わないが、日本語による申込書の記入とする。応募作品は1人1曲に限る。2024年8月6日(火)～8月20日(火)内に必着のこと。
- ⑦楽譜：鮮明なコピー楽譜（B4サイズ）を5部製本せずに郵送すること。なお、表紙や楽譜第1ページにはタイトルのみを記入し、氏名は記入しないこと。応募作品は返却しない。
- ⑦発表：受賞者には審査の後、事務局から9月中旬に連絡する。
- ⑧受賞作：松村賞受賞作品は10万円の賞金が与えられ、アプサラス第11回演奏会において、第3回「松村賞」受賞披露演奏が行われる。なお、演奏者はアプサラスにて選定する。
- ⑨パート譜：受賞者は2024年9月30日(月)までに演奏可能なパート譜を郵送すること。
- ⑩リハーサル：受賞作のリハーサルは、当会で設定した日時に行うものとし、作曲者は可能な限り参加すること。なお、交通費や宿泊費用は自己負担とする。
- ⑪演奏会プログラム：第3回「松村賞」受賞作品、松村禎三作品、会員作品の計7作品を演奏する。
- ⑫演奏会期日：2024年12月（予定、詳細未定）
- ⑬会場：東京文化会館小ホール（予定）
- ⑭主催：アプサラス